【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和2年10月8日(2020.10.8)

【公開番号】特開2019-63750(P2019-63750A)
【公開日】平成31年4月25日(2019.4.25)
【年通号数】公開・登録公報2019-016
【出願番号】特願2017-193323(P2017-193323)
【国際特許分類】
Ｂ０８Ｂ　5/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０８Ｂ　5/02　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和2年8月21日(2020.8.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光センサのレンズ面にエアを吹き付けるエアパージユニットであって、
筐体を構成する複数の面に設けられた、前記エアパージユニット内部にエアを注入するエア注入器が選択的に接続される接続部と、
前記エアパージユニット内部に注入されたエアを前記光センサのレンズ面に吹き付けるエア吹出部と、
を備える、エアパージユニット。
【請求項２】
前記エア注入器をさらに備える、請求項１に記載のエアパージユニット。
【請求項３】
前記光センサに着脱可能に取り付けられる、請求項１又は２に記載のエアパージユニット。
【請求項４】
前記エア注入器が接続されていない接続部に着脱可能に装着される栓をさらに備える、請求項１から３のいずれか一項に記載のエアパージユニット。
【請求項５】
前記接続部の各々は、ねじ穴を有し、
前記エア注入器は、前記ねじ穴と螺合するねじ部を有し、
前記栓は、前記ねじ穴と螺合するねじ部を有する、請求項４に記載のエアパージユニット。
【請求項６】
前記複数の面は、互いに対向する第１の面及び第２の面と、前記第１の面と前記第２の面に交差する方向に沿って位置する第３の面とを含み、
前記接続部は、前記第１の面、前記第２の面及び前記第３の面にそれぞれに設けられる第１接続部、第２接続部及び第３接続部を含む、請求項１から５のいずれか一項に記載のエアパージユニット。
【請求項７】
前記第１接続部と前記第２接続部は、前記第１の面及び前記第２の面と垂直に交差する第１直線上に位置しており、前記第３接続部は、前記第１接続部と前記第２接続部とを結

ぶ前記第１直線上の線分を二等分する第２直線上に位置している、請求項６に記載のエアパージユニット。